

河口付近の磯波に注意！

沖合いの波・うねりが海岸付近の浅い海域に達して大きな波になるのが、いわゆる「磯波」です。

河川の河口付近では、河川流の影響を受け、比較的大きな磯波が広い範囲で発生します。

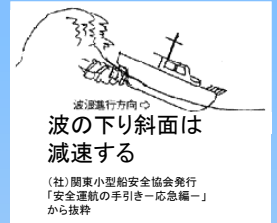
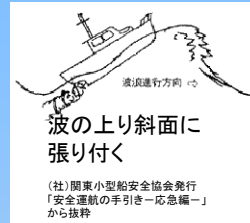
小型船舶がこの危険な磯波を受けて転覆する海難が後を絶ちません。川港を利用する船舶は次のことに注意しましょう。

行きはよいよい帰りは怖い

帰港時の磯波は追い波となります。船尾から波を受けた場合、舵が利かなくなり横転、転覆するブローチング現象が発生しやすくなります。

追波航行は、波の上り斜面で波速に合わせ増速し、常に上り斜面を航行するように心掛けます。波速が船速より早い場合は、追いつかれた斜面で減速し、波をやり過ごすのが、追波航行の基本です。

船尾が左右に振れる場合は、ロープ、タイヤ等の抵抗物を船尾から流し、船体を安定させます。船尾のスパンカーは必ず閉じましょう。



風向き、波の向き、天候の変化に注意

沖合いでは比較的小さな波でも、風向、波向によっては、河口付近で大きな磯波が発生する場合があります。また、風が弱くても遠方からの長周期のうねりが河口に向っている場合は大きな磯波が発生しやすくなります。天候の変化に注意して早めの帰港を心がけましょう。



詳しい情報は地元のベテランに聞け

海域の特徴は地元のベテランの方々の話を良く聞き詳細な情報を入手しておきましょう。



海上安全指導員・漁業者の皆様の話聞くのも良いでしょう

無理は禁物！ 出港しない勇気・帰港しない勇気を！

危険な磯波が発生しそうな場合は出港を控えましょう。また、帰港時に既に危険な磯波が発生していた場合は躊躇せず他の港に避難しましょう。

回頭する際、不用意に波頂や波の下り斜面で、船首を回頭させるのは非常に危険です。比較的波長の長い波を選び、大波をやり過ごした直後に回頭しましょう。



中部日本海のMICS

海上保安部からリアルタイムに海の安全に関する情報を提供します。

出港前、マリンレジャーの前には必ず気象・海象などの情報をチェックしよう!

MICS利用のポイント!

一般的に天気は西から変わります。
西方の天気を把握しましょう。

七尾海上保安部 MICS

灯台の気象状況
 舩倉島灯台、立石岬灯台、越前岬灯台、大野灯台、伏木指向灯

海の安全に関する情報
 海上工事、航行制限、航行警報、カメラ画像(舩倉島灯台沖)など

提供方法	携帯HP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/nanao/m/
	パソコンHP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/nanao/
	テレホンサービス	0767-52-1776
	無線放送 (舩倉島灯台)	1670.5kHz: 毎時の46分から1分40秒間 (舩倉島灯台の気象のみ)



新潟海上保安部 MICS

灯台の気象状況
 舩倉島灯台、伏木指向灯、鳥ヶ首岬灯台、沢崎鼻灯台、弾埼灯台

海の安全に関する情報
 海上工事、航行制限、航行警報、カメラ画像(沢崎鼻灯台沖)など

提供方法	携帯HP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/niigata/m/
	パソコンHP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/niigata/
	テレホンサービス	025-248-1776(新潟) 0259-24-3311(佐渡)
	無線放送 (粟島灯台)	1670.5kHz: 毎時の47分40秒から1分40秒間 (沢崎鼻灯台、弾埼灯台の気象状況のみ)



伏木海上保安部 MICS

灯台の気象状況
 舩倉島灯台、大野灯台、伏木指向灯、鳥ヶ首岬灯台、沢崎鼻灯台、弾埼灯台

海の安全に関する情報
 海上工事、航行制限、航行警報、カメラ画像(伏木指向灯沖)など

提供方法	携帯HP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/fushiki/m/
	パソコンHP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/fushiki/
	テレホンサービス	0766-45-1778



金沢海上保安部 MICS

灯台の気象状況
 舩倉島灯台、立石岬灯台、越前岬灯台、大野灯台、伏木指向灯

海の安全に関する情報
 海上工事、航行制限、航行警報、カメラ画像(大野灯台沖)など

提供方法	携帯HP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/kanazawa/m/
	パソコンHP	http://www6.kaiho.mlit.go.jp/kanazawa/
	テレホンサービス	076-268-1770



情報料無料!
(通信料は別途)

